

接着があるから技が発揮できる歯科補綴という仕事

姜 婷 (Ting JIANG) 歯学博士 北京大学口腔医学院修复科教授

歯科接着学発展の中で、日本、特に東京医科歯科大学の名は避けられません。私は1987年から1992年迄中国教育部と日本文部省の奨学金を獲得し、東京医科歯科大学歯学部で初めての国費留学生として5年間の時を過ぎました。真面目、好奇心の高い、そして苦勞する青春あふれる大学院生時代から得られたことは多く、中国のことわざ“川の近くにある建物から月を先に見える”のように、歯科接着材料の勉強や把握にも特別な力を借りました。



当時、私の指導教授は藍稔先生でして、第一補綴講座の助教授は松元誠先生で、講師は後藤忠正先生と水谷弘先生でした。そして、病院で毎日であった先生は長谷川成男、河野正司、須田英明、江藤一洋、田上順次など日本の歯学歴史の中で名を遺す偉い先生達。さらに、大学院生の歯科材料学と歯科接着学の授業は、中林宣男先生が担当でした。歯科日常臨床で接着強さを上げる重要な Dentin Hybrid Layer、Selective Etching、Self etching、Functional monomer、HEMA、4-META /TBB などの概念をその時から身に着け、今の臨床にも大きな指導になります。



東京医科歯科大学で博士学位を取得した時に指導教授たち



奈良に旅行した時の写真

私は1999年に中国の北京大学口腔医学院に戻り、今まで歯科補綴の臨床、教育、研究に従事して来ました。長年の臨床経験を積み上げ、今は専門家として患者さんに大変高

評されています。得意な治療は歯牙の重度摩耗による咬合損害の修復と咬合再建、そして接着による修復治療です。5年まえ、中国で初めての実用的な接着による補綴治療の本《实用口腔接着修復技術》を出版し、田上順次先生と二階堂徹先生も著者でした。今年、《全口咬合再建 Full Mouth Rehabilitation》という専著を出版しました。

接着による補綴治療の中で、よく使用されるのは根管治療した欠損歯をファイバーポスト+クラウンによる歯牙修復、前歯のベニアクラウンによる審美学治療、接着ブリッジによる前歯抜去後の修復、重度摩耗歯の Metal Free Overlay (CAD/CAM) による咬合再建などが上げられます。Superbond C&B は安全性の高い、そして弾力性のある強い接着セメントシステムで、これにより接着ブリッジの研究や臨床ケースを *Dental Materials*、*International J of Prosthodontics*、*中華口腔医学雑誌*などに発表されました。

重度摩耗の歯牙の治療にずっと良い方法を欠けています。普通のコンポジットレジンで咬合の高さを変えずに充填した後長い維持を得難いです。このようなケースに損傷の少ない (Minimum Invasive)、そして有効な治療方法が期待されます。近日、日本で開発された BondFill という材料に出



会いました。数例の患者さんに使用したら、割りあい良い結果が得られました。臼歯咬合面の局限的摩耗に特にカップ状になった欠損に使用したあと、材料は接着と充填の両方の力を持ち、強い続ける摩耗力の下でも維持していますので、患者さんの症状を軽減し、医師としてのプレッシャーも少なくなったようです。

接着の研究は歯科補綴の未来発展に大きく関係しています。もっと良い材料の開発そして中国市場に提供されることを応援します。





Resin bonded fixed partial denture with glass fiber reinforced composite



近年、大学院生の時の同級生達と国際会議の場でよく逢います。うれしいことに、同級生たちはいま日本の歯科学術界で重要な役割を果たしています。馬場教授（現在昭和大学）、若林教授（現在東京医科歯科大学）、山下教授（先輩、現在東京歯科大学）の身から、日本の歯科補綴学研究が継続されていること、そして歯科材料と接着研究の先進的立場を発揮していることが見ら

れます。



Photos taken in Peking University and International Conferences with classmates Prof. Baba and Prof. Wakabayashi

最後に、お願いがあります。中国の古都西安（昔の長安）に有名な第四軍医大学口腔医

学院があり、そこに中国最大な口腔医学博物館があり、歯科学発展に関する文物を募集しています。私は医科歯科大学時代に買った第一台目の歯科専用カメラを贈与しました。趙依民学長からもっと古いカメラがほしいという依頼を受けました。購入、寄付、贈与などの形で文物を受け付けていますので、お願い申し上げます。



Photos of alumni of Tokyo Medical and Dental University in China with Prof. Tagami, Prof. Wang Xing, Prof. Eto, Prof. Zhao Yimin (left to right on middle of middle row), Prof. Bai Yuxing, Prof. Jiang Ting, Prof. Zhu Enxing, Prof. Zhang Jian (left to right on middle of back row)